

# YOSANO

広報よさの

No.137

## 今月の表紙

高校生みらい会議 in 宮津高等学校

(6月23日撮影)

### ●主な記事

02 特集 与謝野町の10年後を考える

14 与謝野みらい大学開校

7  
2017

私は 17 歳から 27 歳になる 男性(女性) です。

私は10年後の与謝野を

自然の良さを引き出せる

まちにしたいです！

- 高校生みらい会議 in 宮津高等学校 -

# 与謝野町の10年後を考える



1年生グループのワークショップの様子

●**みらいを担う高校生の想い**  
ひまわりカードに書かれた生徒の想いには「緑が豊かで人がいきいきしているまちにしたい」「多くの人が自然を愛せるまちにしたい」「子供の笑顔が多いまちにしたい」「人で溢れかえつ

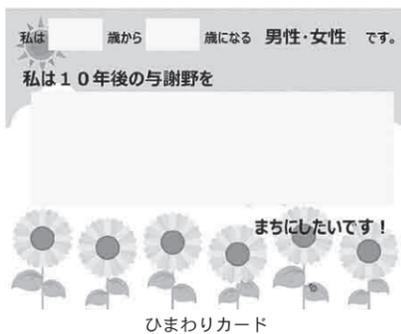


2・3年生グループのワークショップの様子

ているにぎやかなまちにしたい」「人との繋がりを持てる場がたくさんあるまちにしたい」など、「自然」や「活気」というキーワードが多く見られました。次に、ひまわりカードに書いた一人ひとりのまちの未来像をグループ内で共有し、各グループでまちの魅力やみらいに残したいものについて意見を出し合うワークショップを行いました。



3年生グループのワークショップの様子



ひまわりカード

あつて欲しい。それを実現するために『ボランティアに参加し、宮津高校を有名にします。』と意見をまとめました。また、「語学力を高めて、いろんな国の人にPRする」や「自分がふるさとの良いところを知り、そして伝える」「なんでもトライ！」などの意見があったグループでは、「10年後のふるさとが『自他ともに認めるPRポイントがあるまち』であつて欲しい。それを実現するために『関心を持つ・頭の片隅に置いておく・学んで伝えます。』と意見をまとめました。さらに、「10年後のふるさとが『観光に来た人がそのまま住んじゃうまち』であつて欲しい。それを実現するために『みんなを優しく迎え入れられる住民を目指します。』と発表したグループ

6月23日、京都府立宮津高等学校で高校生みらい会議 in 宮津高等学校を開催しました。会場には1年生から3年生までの22人が集まり、山添町長の話に耳を傾け、私たちが暮らす地域のみらいを熱く語りました。今回開催した高校生みらい会議は、例年開催している町長との対話授業とは趣向を変え、現在町が策定を進めている「第2次与謝野町総合計画」策定に高校生の想いを反映するために実施しました。

## ●皆さんの想いを総合計画に

総合計画とは、まちの将来像を描くとともに、その実現のための基本目標や施策方針を定めた長期的なまちづくり計画で、まちづくりの指針となり、全ての計画の最上位に位置づけられる計画です。

計画策定にあたり、「みんなで作る」「みらい志向でつくる」「みえるまちをつくる」この3点を計画策定のコンセプトとしており、町の若手職員で構成されている総合計画策定ワーキングチーム（以下、「総合計画策定WT」）が街かどや公園などで直接住民の皆さんにインタビューを

プでは、「子供がいない人でも小学校などを訪れるまち」や「移民を受け入れるまち」「観光客に声をかけやすい住民になる」などの意見があり、「10年後のふるさとが『地域の交流が深く、綺麗な自然と便利さが共存する住みよいまち』であつて欲しい。それを実現するために『地域の行事をSNSなどで発信します。』とまとめたグループでは、「世界に誇れるものがたくさんあるまち」や「日本家屋をうまく使う」「ツイッターで豆つこ米を褒める」などの意見がありました。

グループ発表後の町長からの講評では「それぞれの視点で様々な意見を提案してくれてうれしかった。みなさんには『町政は私たちのもの』であるという意識の中でこれからも町政への参画、この地域への参画を行っていただきたい。また、みなさんがこれからの人生、自分らしさを保ちながら豊かに生きていくことを願っている。いつか自律的にこの地域に関わってくださること、そして、いつか一緒に何かできればよいと思っ

行い「よさの愛」を語っていただけながら、みらいの与謝野町への想いを集めています。

今年6月からは、総合計画策定の取り組みの一環として「みらい会議」を開催しています。「みらい会議」とは、総合計画策定WTのメンバーがファシリテーター（会議の進行管理役）となり、住民の皆さん同士でまちづくりに対する想いを語り合う場のことです。これまで雲岩創成塾（岩屋区）やよさの百年の暮らし委員会（みらいふ）、加悦中学校、江陽中学校、橋立中学校において開催しており、そして今回、京都府立宮津高等学校での開催となりました。

## ●高校生ならではの視点で

宮津高校でのみらい会議では、4つのグループに分かれ、はじめに10年後のふるさとがどんなまちになって欲しいか、その姿（未来像）を自分なりに考えてひまわりカードに書き、各グループ内で発表しました。次に、想いを描いた「目指したいふるさとの姿」を細分化し、それを実現するために「今から自分たちは何ができるのか」をみんなで考えるという流れでワークショップ



参加した生徒と町長の記念写真



2年生グループのワークショップの様子

# 健やか広場 ▶▶ 屋外のダニに注意しよう

# こんにちは、ひまわりふれ愛隊です！！

『ふれあい』を大切に活動しています！

わたしたちは与謝野町消防団の女性消防隊として、火災や災害などの予防啓発を中心に活動しています。

月に一度は定例会を開き、活動内容を協議しており、今までの活動内容としては、広報パトロール、音声告知放送、防火教室、救命講習受講などがあります。隊の名の通り町民の方との『ふれあい』を大切に、わたしたちの活動が身近に感じてもらえるよう頑張りますので、皆さんの応援をよろしくお願ひします。

一人ひとりが防火につとめ、火災のない町にしましょう！

- 予防啓発を中心に  
下記のような行事に参加します♪
- 団長点検  
7月9日(日)  
私たちは各個訓練に取り組みます
  - 消防防災フェア2017  
9月10日(日)  
岩滝体育館・グラウンド  
に消防車や救急車が大集合！！
  - 秋の火災予防運動  
11月9日～15日
  - 年末警戒  
12月28日～31日
  - 出初式  
1月7日(日)
  - 春の火災予防運動  
3月1日～7日



上/一つ一つの動き、角度を確認しながらの訓練



団長点検に向けた訓練の様子をお伝えします！！



上/隊長の指示のもと敬礼訓練  
右/団長点検に向け訓練に励む



火災のない町を目指します！

●女性消防団員募集●  
少しでも興味のある方、やってみようと思われる方、一緒に活動しませんか？  
お申し込み、お問い合わせは  
防災安全課 消防安全係 (☎43-9011) まで！！

## 平成29年度全国統一防火標語「火の用心 ことばを形に 習慣に」

与謝野町消防防災フェア2017 ～火の怖さ 知っておきたい いつまでも～

- 日時 9月10日(日) 午前10時～午後2時
- 場所 岩滝体育館・グラウンド
- 内容 消防・防災体験コーナー (煙体験、消火体験、放水体験、地震体験、炊き出し訓練、レスキュー活動実演など) その他、消防ポスター&標語等展示コーナー、献血コーナー、救急コーナー、キッズコーナー

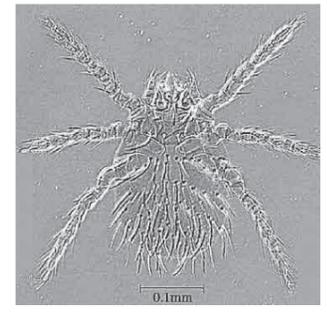
人が野山で活動する機会が増えるにつれて、マダニやツツガムシ等のダニ類に咬まれて発症する感染症が増加します。昨年、丹後保健所管内では、ダニ由来感染症患者が、1名(日本紅斑熱患者)ありました。特に、ツツガムシには、注意が必要です。

### ツツガムシとは

ツツガムシは、野外にいるダニの一種で、山林、河川敷などの草地、耕作地などの地中に広く分布しています。ツツガムシは、卵↓幼虫↓若虫↓成虫という過程のほとんどを、地中で昆虫の卵などを食べて生活しています。しかし、唯一、幼虫の時期だけ地中から地表へ出て、野ねずみなどの動物の体液を吸う習性があり、その時に偶然に人を刺すことがあります。

### ツツガムシの病状とは

ツツガムシの病原体(オリエンチア)を持ったツツガムシに刺されると、ツツガムシ病を発症します。ツツガムシに刺されると必ず、ツツガムシになるわけではありません。冬を除き、1年中発生しますが、特に多い発生



ツツガムシの拡大写真

### ツツガムシの症状とは

刺された部位には、ツツガムシ特有の「刺し口」があります。「刺し口」は、初めは赤い小さな水疱から、次に膿疱(ウミがたまった状態)になります。その後、痂皮(中心部が黒いかさぶたになり、その周辺が赤く腫れる)となり、「刺し口」と呼ばれます。

そして「刺し口」が出来上がったころ(刺されて1から2週間後)から、38から40℃の高熱が続く、全身倦怠感

### 予防方法

- ツツガムシに刺されないようにすることが大切です。農作業やレジャーなどで、山林や草地に入る時は、十分に注意しましょう。
- ① 肌を露出しないように長袖、長ズボン、手袋、長靴などを着用しましょう。また、シャツの袖口は手袋の中に、ズボンの裾は長靴や靴下の中に入れるなど、ツツガムシの侵入を防ぐ工夫もしましょう。
  - ② 色の薄い服はくついったツツガムシを見つけやすく、滑りやすい素材を選ぶとツツガムシが着きにくくなります。
  - ③ 首にかけるタオルや脱いだ上着などは直接地面に置いたり、木にかけたりせず、できるだけカバンなどの中に入れるようにしましょう。
  - ④ 長時間地面に直接寝転んだり、

### ツツガムシに刺されたら

- ⑤ 座つたりするのは止めましょう。
  - ④ 服などにツツガムシが付着している場合があるので、車に乗る前家に入る前には服をはたきまじょう。
  - ③ 野外で活動した後は、すぐに着替えや入浴をし、ツツガムシに刺されていないかを確認しましょう。脱いだ衣服を放置すると、衣服に付着したツツガムシにより家族が感染するおそれがあるので、すみやかに洗濯しましょう。
  - ② ツツガムシに刺された場合は、すぐに着替えや入浴をし、ツツガムシに刺されていないかを確認しましょう。脱いだ衣服を放置すると、衣服に付着したツツガムシにより家族が感染するおそれがあるので、すみやかに洗濯しましょう。
  - ① 受診の際は、感染する可能性のある場所への立ち入りや、ツツガムシに刺された「刺し口」の有無を医師に伝えましょう。
- 野外に出る機会が増える季節です。ツツガムシに刺されないようしっかりと対策を行いまじょう。

こんにちは！ジェームスです。私はこの夏に退職してイギリスに帰国するため、これが私の最後の記事になります。私は平成27年の夏から2年間、与謝野町でALTとして働きました。日本に到着したときはこれから始まる新生活をとても楽しみにしていましたが、同時に故郷から遠く離れたことで少し不安を感じていたことを覚えています。しかし、与謝野町で暮らしているうちに、この町は私の第二の故郷になりました。ここではたくさんの方のことを学び、何事にもベストを尽くして取り組んできました。2年間この町の教育に携われたことを大変光栄に思います。この町での経験は私の人生の中でいつまでも輝き続けるでしょう。

今年の5月、滝の千年椿公園に椿を見に行きました。満開に咲き誇る椿を見て、私は移り変わる人生を重ね合わせて感じました。人生はたえず変化しています。しかし私たちはその瞬間を記憶や感情、写真や言葉で切り取ることで思い出にすることができます。特に言葉は特別な瞬間を切り取ることができる素晴らしい手段です。俳句を詠むとそのとき感じたことや考えたことを鮮やかに表現して永遠に残すことができます。

日常生活で目の前の人や出来事に感謝することは大切ですが、過去をかえり見ることと同じくらい大切なことです。イギリスでは、4月23日は「シェイクスピアの日」として知られてい

ます。この日はイギリス出身の最も有名な詩人であり劇作家であるウィリアム・シェイクスピアの生誕を祝う日です。彼の作品である「リチャード2世」の中に「He is happiest when he remembers his friends. (友達のことを考えるときが一番幸せである)」という有名な言葉があります。この言葉は、思い出や幸福、友達との強い絆が最も大切だと言っています。私は与謝野町を去りますが、どこに行ってもここで過ごした時間と出会った人とのたくさんの幸せな出来事を思い出すことができます。



また会いましょう！  
ジェームスとジェニーとラリーより (右が筆者)

お別れのときが来ましたが、やはり皆さんと別れて故郷に帰るのは寂しく思います。学校の生徒と先生、ALTの仲間たち、町の皆さんの手助けと親切さにとっても感謝しています。僕の後任の先生にも同様にしてくれると嬉しく思います。この記事で私や婚約者のジェニー、ナマケモノのぬいぐるみのラリーの冒険を楽しんでもらえたと思います。これからの未来を思うとワクワクします。日本を出発する前に8月の北海道マラソンにラリーと一緒に参加することが僕の日本での最後の目標です。私はチャリティー活動のためにも走っているため、がんばって完走したいと思います。私たちの冒険はこれからもホームページで紹介していきます (www.instagram.com/larrythesloth)。

皆さんさようなら。再び会えることを願っています。

## 公民館訪問 [第44回 温江地区公民館]

温江地区公民館では、公民館運営委員会を組織し、各組織で事業を実行し、活動により連携をしています。特に最大の世代間交流事業は、温江区夏祭りです。毎年、趣向を委員会の代表で検討します。6月から検討に入り8月の本番に備えます。昨年度は爽龍隊のよさこいで大変盛り上がりました。オープニングは恒例の桑小児童の合唱が始まります。年々児童数が減りますが、毎年楽しみに多くの区民で盛り上がります。一年間の中心の活動は、毎年組長会で構成される文化部員を中心活動します。

ここで一年間の活動を振り返ります。

4月の、温江川沿いの桜まつりには、多くの区民、桜のオーナーの方たちでにぎわいます。加悦谷祭には太刀、神楽保存会を中心に区民皆で盛り上がります。人口減少の中でも温江の太刀、神楽の伝統が継続することが望まれますが、公民館活動が一助になればと思います。

秋の文化祭には区民作品展として多くの方たちに出品していただきます。文化祭に向けて一年かけて作品作りをされる方には頭が下がります。公民館活動の中でいろいろと勉強させていただきました。恒例の視察研修、昨年は世界遺産の宇治平等院へ行ってきました。毎年の行き先を考えるのは大変ですが、皆さんの笑顔を見ると、また来年もと思いがつのります。



夏まつりの様子



視察研修で平等院へ

12月は忙しい月になります。クリスマス、そば打ち、門松講習、そして正月を迎えます。1月元旦、恒例の「三元日走ろう、歩こう会」。今年で25回を迎えます。一回も休まず続けてこられたのは区民皆さんのおかげです。4月の花で始まり、3月末のつぼみで終わります。温江地区公民館では、他にもふれあいサロンの活動やスポーツ(囲碁ボール)などの活動をしています。これからも公民館が区民の集いの場であり、コミュニケーションの場として喜ばれる取り組みを進めていきたいと思っています。

## 図書館へ行こう！

### 夏といえば海

7月の第3月曜日は海の日。夏休みのお出かけに、海へ向かう方もいるでしょう。図書館にいらなくても海を感じられる、そんな本をご紹介します。



『思い出あずかります』  
吉野万里子/新潮社  
子どもたちしか知らない店「おもいで質屋」では魔女が、思い出をお金と引き換えに預かります。そのまま子どもが20歳を過ぎると、お店のことも思い出を預けたことも忘れてしまう…そんな店を訪れる子どもたちの姿をみずみずしく描いた物語。



『海のなかのぞいた』  
よしのゆうすけ/福音館書店  
夏におとうさんと海にやって来たばかり。持ってきたシュノーケルと水中メガネを使って、海のなかを探検してみましょう。知っている生き物がどれだけのかな？

### 夏休み期間中のお知らせとお願い

一年のうち最も図書館がにぎわう夏休み。この時期、宿題や課題のために図書館を使うという方へ利用に関するお知らせとお願いです。ご利用の際には、マナーを守りみなさんが気持ちよくご利用いただけるようご協力をお願いします。

- ★本は10冊まで2週間借りることができます。
- ★本を借りるには、利用者カードが必要ですので必ずご持参下さい。忘れてしまうと貸出ができません。
- ★紛失された場合は、再発行料に100円かかります。初めて作る場合は、お名前・ご住所等が確認できる免許証・保険証等をお持ちの上、図書館へお越しください。

★図書館の本は、著作権法で許されている範囲でコピーができます。コピー料は1枚当たり白黒10円、カラー50円です。

#### <お願い>

- ①利用が集中してしまう本もありますので、お早めにお尋ねください。
- ②課題図書(青少年読書感想文コンクール、京都新聞おはなしを絵にするコンクール)の貸し出し期限は1週間です。次に待つ人がいない場合に限り、もう1週間期限を延長できます。
- ③館内の座席には限りがありますので、譲り合ってください。

### 第7回よさのおはなしランド ボランティア合同おはなし会を行いました

6月10日(土)、加悦地域公民館で、町内で活動するボランティアグループ(マザーグースの会、おはなし倶楽部よむよむ、カナリア会:プログラム順)が集まって、手遊び、読み聞かせやエプロンシアター、ペープシアターなど日頃の活動を披露していただきました。



紙芝居を聞く子どもたち

34人の参加者が、各グループの持ち味を生かしたおはなしの世界を楽しみました。

### おはなし会のお知らせ

野田川分室 7月15日(土) 午前10時30分～(紙芝居の日)

◆今月の新着図書◆  
一般書 ●『手づくりピール読本』笠倉暁夫/農山漁村文化協会 ●『猫とずっと暮らす本』谷口史奈/マガジンボックス ●『劇場』又吉直樹/新潮社 ●『真眞』今野敏/双葉社 ●『うつつスケ』田中圭一/KADOKAWA 児童書 ●『お化けのおもてなし』川端誠/BL出版 ●『転んでも、大丈夫』白井二美男/ポプラ社 ●『つくってみよう!発酵食品』中居恵子/ほるぷ出版 ●『たのしい紙こうさく』竹井史郎/小峰書店 ●『ナガサキの命』吉永小百合/KADOKAWA

◆今年も読書マラソンを行います◆  
夏休み期間に、図書館で借りた本の数だけシールを集めて100冊を目指す読書マラソン。初めて取り組んだ昨年は、たくさん子どもたちがマラソンに挑戦してくれました。ぜひ今年も100冊目指して、図書館でたくさん本を読みましょう!詳細は図書館までお問い合わせください。



### 江山文庫読書会 与謝野晶子の童話を読む 第63回「蜻蛉のリボン」

■日時 7月28日(金)  
※毎月第4金曜日 午後1時30分～3時  
■お問い合わせ先 江山文庫 ☎43-2180

- 問い合わせ先/与謝野町立図書館 ☎46-2451 加悦分室 ☎43-0376 野田川分室 ☎43-0087
- 開館時間/午前10時～午後6時 ●休館日/毎週月曜(本館・加悦分室)、毎週火曜(野田川分室)、毎月最終木曜(共通)

## 功績功労をたたえて



黄綬褒章を受章された千賀さん（左）

### ●春の褒章伝達式

#### 温江地区の千賀誠八郎さん 黄綬褒章を受章

5月16日、東京都内で春の褒章伝達式が行われ、与謝野町から千賀誠八郎さんが黄綬褒章を受章されました。

千賀さんは昭和42年から農業に従事され、与謝野町が推進する自然循環農業の実践、酒造好適米「祝」の生産振興への貢献、イチゴの高設栽培に取り組むなど数々の功績を残しておられるほか、JA京都丹後、JA京都の理事を歴任するなど、地域農業の振興に努められました。

今回の受章を心からお祝い申し上げます。



表彰を受ける堀口さん（右）

### ●感謝状贈呈

#### 日ごろの活動が認められました

5月26日、メルパルク京都において総務大臣から委嘱された行政相談委員として活動をされている堀口卓也さん（弓木）に、京都行政評価事務所長から感謝状が贈呈されました。行政に対する苦情等の解決に尽力された実績が認められたものです。

今回の受賞を心からお祝い申し上げます。

### ●与謝野ブランド戦略クラウドファンディングセミナー

#### 新しい事業展開を模索！

6月20日、RENOVATION RENTAL SPACE "NEST"（山與醤油倉庫）において町内事業者の新しい事業展開を加速させることを目的に、与謝野ブランド戦略クラウドファンディングセミナーが開催されました。

本セミナーは、京都銀行との与謝野ブランド戦略パートナーシップ協定を記念し開催したもので、町内事業者からの参加者23名は、講師の松岡 宏治氏（株）サイバーエージェント・クラウドファンディング）からクラウドファンディングを活用した地域のブランド力向上に向けた取り組みについて学びました。



クラウドファンディングについて説明する松岡氏

### ●ビジネスチャンス・ナビ2020活用セミナー

#### 町内外事業者27名が参加しました

6月9日、野田川わくばるにおいて京都北都信用金庫との与謝野ブランド戦略パートナーシップ協定に基づく、第1弾事業「ビジネスチャンス・ナビ2020活用セミナー」を実施しました。

当日は、町内外事業者27名が出席する中、公益財団法人 東京都中小企業振興公社 磯 譲二氏を講師に招き、2020年東京五輪に関する入札情報サイトである「ビジネスチャンス・ナビ2020」について、概要や活用メリットなどの説明に参加者は真剣に耳を傾けていました。



2020年に向けてセミナーを受講する町内外事業者のみなさま

### ●海の京都 TANTANロングライド2017

#### 初夏の風に乗って快走

6月4日、天橋立駐車場をスタート・ゴールにサイクリングイベント「海の京都 TANTANロングライド2017」が開催されました。府内外から1583人が参加し、中丹地域を巡り丹後半島へ向かう190キロコース、丹後半島を走る100キロコースそして初心者向けの30キロコースに分かれ、自慢の自転車とともに初夏の晴天のもと海の京都エリアを駆け抜けました。

コース途中にはエイドステーションも設けられ、野田川わくばる駐車場ではてっぼう（おにぎり）が振る舞われるなど地域の名物でサイクリストをもてなしました。



エイドステーションから出発するサイクリストたち

### ●シルクのまち かや

#### 農産物直売所が営業再開！

今年4月1日から道の駅「シルクのまち かや」の休館に伴い閉鎖されていた農産物直売所が、6月10日、地元で採れた野菜やお米などを販売する「よさの野菜の駅」として営業を再開しました。再開日当日は、新鮮な地元野菜などを買い求めに来た多くの人で直売所はにぎわいをみせていました。

農産物直売所「よさの野菜の駅」は午前9時から午後3時まで営業していますので、ぜひお立ち寄りください。（※毎週水曜日は定休日です）



直売所は再開を待ち望んだ多くの人でにぎわいました

## まちの話題をお届けします



### ●第32回大江山一斉登山

#### 新緑の大江山山頂を目指しました

5月28日、大江山一斉登山が開催され、300人を越える参加者が福知山市、宮津市、与謝野町のそれぞれの登山口から山頂を目指しました。当日は天候にも恵まれ、参加者たちは汗ばみながらも時折見える大江山からの美しい景色にパワーをもらい、山頂までの道のりを楽しみました。

山頂では、大江山をクイズの題材とした〇×ゲームや最年少・最年長登頂者の表彰が行われ、最年少は3歳、最年長は78歳と子どもからお年寄りまでが楽しめるイベントとなりました。



一歩ずつ自分のペースで山頂を目指す参加者

### ●ひまわり種まき体験

#### 大きく育ちますように！

6月10日、リフレかやの里下のほ場において8月に開催される「与謝野町ひまわりフェスティバル」に向けたひまわりの種まきが行われました。約60人の参加者は、大きく育つことを願いながら3千粒の種を植えていき、種まきの最後には、自分が植えた場所にネームプレートを立て、目印をつけました。

今年のひまわりフェスティバルは8月4日から11日に開催されます。段々畑に咲く約20万本のひまわりが創り出す絶景をぜひご覧ください。



成長を願いながら種まきをする子どもたち



**「普通救命講習会」開催のお知らせ**

宮津与謝消防署から「普通救命講習会」あなたの勇気が命を救う」の開催をお知らせします。

**日時** ▼1回目 7月22日(土) 午後6時～9時  
▼2回目 10月15日(日) 午前9時～正午

**場所** 宮津与謝消防署 防災センター

**内容** 「心肺蘇生法」「AEDの使用」「人工出血への対処法」等を実施

**募集期間** 各開催日の前日まで

**定員** 各回とも20名

**受講対象者** 中学生以上(受講料は無料)

**申込** 宮津与謝消防署に「受講申込書」(宮津与謝消防組合消防本部のホームページからもダウンロードできます)が準備してありますので、必要事項を記入のうえ宮津与謝消防署へお申し込みください。

**☎** 宮津与謝消防署 (☎46・5119) または加悦谷分署 (☎46・1195)

**平成30年度宮津与謝消防組合消防職員採用試験について**

**試験職種** 消防職

**採用予定者** 若干名

**受付期間** 7月18日(火)から8月23日(水)まで(土、日曜日及び祝日は除く)

**試験日** 第1次試験：9月17日(日) 午前8時20分から(午前8時受付開始)

**場所** 与謝野町立中央公民館

**その他** 採用試験実施要項および申込書は、宮津与謝消防組合(消防本部、宮津

与謝消防署宮津分署・加悦谷分署・橋北分署、宮津市役所、与謝野町役場、伊根町役場の窓口にあります。

**☎・☎** 詳細は宮津与謝消防組合消防本部総務課庶務係まで ☎46・6124

**どこでも町長室の開催**

ランチミーティング形式で町政全般について、きたんのない意見を伺います。

**※** 要望や陳情の場ではありません

**日時** 7月28日(金) 正午～1時半

**場所** 岩滝保健センター

**対象** 町在住または在勤する方で構成された団体・個人(先着順)

**☎・☎** 7月26日(水) 午後5時までに企画財政課 (☎43・9015)へ

**夏休み親子LEDランプ工作教室を開催します**

小学生高学年を対象に親子で消費生活について考える機会とするため夏休み親子LEDランプ工作教室を開催します。

**日時** 8月1日(火) 午後1時半～3時半

**会場** みやび歴史の館 体験学習教室

**講師** パナソニック株式会社 エコノリユニオンズ社派遣講師

**内容** ①照明器具の種類と仕組みについての講話 ②LEDランプの工作

**参加費** 1,000円(材料費)

**募集人員** 小学生(4年生以上)20名まで

**※** 応募多数の場合は抽選。小学生のみの参加も可能。

**☎・☎** 電話、FAX、メールまたは

八ガキにて住所、氏名、電話番号を記入のうえ、7月25日(火)までに宮津与謝消費生活センターへお申し込みください。

☎45・1663 FAX22・8480  
メール s-suisin@city.miyazuki.yoto.jp

**夏祭り「海山絶景花火」協賛金の受付について**

与謝野町商工会青年部では、夏祭り「海山絶景花火」の協賛金の受付を行っています。来場者や子どもたちの与謝野町での良い思い出づくりのため、町民の皆さまのご協力をお願いします。

なお、協賛金は与謝野町商工会で受け付けていますが、与謝野町役場各庁舎でも募金箱を設置しています。(募金箱による協賛金の場合は、チラシ裏面への個人名等の掲載はありません。)

**☎** 与謝野町商工会 ☎43・1020

**税務相談センターの開催について**

近畿税理士会宮津支部では、「無料税務相談センター」を開設しますので、ぜひご利用ください。

**日時・場所** 7月12日(水) 野田川わくわく広場

**時間** 午後1時半～4時半(受付は午後4時まで)

**対象者** 一般納税者で税理士または税理士法人の関与がない一般の方。

**相談方法** 口頭による一般的税務相談(担当税理士は各日原則1名)

**☎** 山井税理士事務所 ☎43・0535  
糸井税務会計事務所 ☎43・0288

**輝く女性応援京都会議(丹後地域会議) ワークショップの開催について**

「輝く女性応援京都会議(丹後地域会議)」の設置に向けて、女性の地域活動の現状や課題についてアイデアを出し合う「出合いの場」ワークショップを開催します。

**日時** 7月22日(土) 午後1時半から

**場所** 野田川わくわく広場 多目的ホール

**☎** 京都府男女共同参画課 ☎075・414・4291

**点訳ボランティア(審判員)養成講習会受講生の募集について**

**日時** 8月2日～10月25日までの毎週水曜日(全12回) 午後1時半～3時半

**場所** 丹後視力障害者福祉センター

**内容** 点訳の基礎を学び、

**募集人数** 10名(先着順)

**受講料** 無料(テキスト代1,080円は別途必要)

**☎・☎** 7月26日(水)までに丹後視力障害者福祉センター(あい丹後) ☎72・0609)まで

**夏休み親子点字教室 点字で気持ちを伝えてみよう!!**

**日時** 8月7日(月) 午後1時半～3時半

**場所** 丹後視力障害者福祉センター

**参加資格** 小学1～6年生と保護者(小学生以外でも兄弟・姉妹なら可)

**参加費** 無料

**内容** ①施設見学 ②ガイドヘルプの体験 ③「オリジナル点字付きメッセージカード」作り

**持ち物** 筆記用具(色えんぴつ・カラーペン・クレヨンなど)、はさみ ※飲み物は各自でご用意ください。

**募集人数** 20名(先着順)

**☎・☎** 7月31日(月)までに丹後視力障害者福祉センター(あい丹後) ☎72・0609)まで

**朗読奉仕員養成講習会受講生の募集**

**日時** 8月1日～9月19日までの全7回

**▼** 基礎講座：8月1、8、22、29日

**▼** 応用講座：9月5、14、19日

**※** いずれも午後1時半～4時

**場所** 丹後視力障害者福祉センター

**受講料** 無料

**募集人数** 10名(先着順)

**講師** 栗山由紀子氏(フリーアナウンサー)

**☎・☎** 7月24日(月)までに丹後視力障害者福祉センター(あい丹後) ☎72・0609)まで

**北部医療センター府民公開講座のお知らせ**

京都府立医科大学附属北部医療センターでは、「府民公開講座」を開催します。

**日時・場所** 7月23日(日) 午後2時～4時 みやび歴史の館

**内容** ①「生活習慣で認知症は防げる」(講師) 神経内科医長 丹羽文俊氏

②「口」モーショントレーニングで健康にー」

**YOSANOのcafeを開催します**

自分の身体のこと、お腹の子どものこと、これからの生活のことなど、ゆっくりお話しませんか。来る時間、帰る時間は自由です。お気軽にお越しください。

**対象** 妊婦、ご家族の方

**場所** 野田川子育て支援センター(旧岩屋保育所)

**日程** 月2回開催しています。7月～9月の開催日は次のとおりです。

7月21日、8月4日・18日、9月8日・29日 全て金曜日

**時間** 午前9時半～11時半

**☎** 子育て応援課 ☎43・9024

**第11回与謝野町陸上競技記録会を開催します**

**日時** 8月6日(日) 午後4時から

**場所** 野田川グラウンド

**対象** 町内在住・在勤の小学3年生以上の方

**種目** 100、800、3000(小学生不可) m・走幅跳・ボール投げ(小学生)

**費用** 300円(当日ご持参ください)

**☎・☎** 7月20日(木)までに体育協会(☎46・6006)、教育委員会(☎43・9026)へお申し込みください。

<p><b>「平成29年就業構造基本調査」調査員の募集について</b> ☎ 総務課 ☎43-9010</p> <p>10月1日を基準日として、全国一斉に「平成29年就業構造基本調査」が実施されるのに伴い、調査に従事していただける調査員を募集します。</p> <p><b>◎応募資格</b> ▼警察官、徴税関係の事務従事者でない方 ▼選挙に直接関係のない方 ▼秘密を厳守し責任をもって調査事務を遂行できる方 ▼暴力団員その他の反社会的勢力に該当しない方 ▼原則20歳以上の方</p> <p><b>◎募集人員</b> 8名</p> <p><b>◎業務内容</b> 指定された調査区の中から選定した世帯を対象とした、国の定める事務要領に基づく調査票の記入依頼及び回収等</p> <p><b>◎従事期間</b> 8月下旬～10月下旬</p> <p><b>◎報酬</b> 国が定める調査員報酬を調査件数等に応じてお支払いします。</p> <p><b>◎申し込み</b> 7月18日(火)までに総務課まで電話によりお申し込みください。</p> <p><b>◎その他</b> 応募者多数の場合は抽選により決定し、後日結果をお知らせします。</p>	<p><b>今月の納期</b></p> <p>7/31(月)まで</p> <p>固定資産税 第2期 国民健康保険税 第2期 介護保険料 第2期</p> <p><small>※ 納期までに納付をお願いします</small></p> <p><b>滞納税相談窓口</b></p> <p><small>※ 納期を過ぎた町税の納付相談窓口</small></p> <p>京都地方税機構 丹後地方事務所 京丹後市役所 大宮庁舎 3階</p> <p>☎ 0772-68-1041</p>
--	--

<p>京都地方税機構</p> <p><b>不動産インターネット公売のお知らせ</b></p>	<p>京都地方税機構丹後地方事務所</p> <p>☎ 0772-68-1041</p>											
<p>京都地方税機構では、インターネットオークションにより不動産公売の入札参加の申し込みを受け付けます。</p> <p><b>■参加申込期間</b> 7月24日(月) 午後11時まで</p> <p><b>■申込方法</b> 「京都地方税機構」のホームページにて申し込みの上、京都地方税機構丹後地方事務所へ連絡してください。※公売を中止することもあります。</p> <p><b>■申込に必要なもの</b> 公売保証金(見積価格の1割)、町農業委員会が交付する買受適格証明書(農地のみ)</p> <p><b>■公売予定物件</b> (地目・地積等は公簿上のもの)</p>												
	<table border="1"> <tr> <th>番号</th> <th>所在・地番</th> <th>地目</th> <th>地積</th> <th>見積価格</th> </tr> <tr> <td>1</td> <td>(土地) 与謝野町字三河内小字三十五 162番1 (建物) 木造瓦葺平家建</td> <td>宅地 居宅</td> <td>479.95 m<sup>2</sup> 91.73 m<sup>2</sup></td> <td>3,280,000 円</td> </tr> </table>	番号	所在・地番	地目	地積	見積価格	1	(土地) 与謝野町字三河内小字三十五 162番1 (建物) 木造瓦葺平家建	宅地 居宅	479.95 m <sup>2</sup> 91.73 m <sup>2</sup>	3,280,000 円	
番号	所在・地番	地目	地積	見積価格								
1	(土地) 与謝野町字三河内小字三十五 162番1 (建物) 木造瓦葺平家建	宅地 居宅	479.95 m <sup>2</sup> 91.73 m <sup>2</sup>	3,280,000 円								
<p><b>■入札日</b> 7月31日(月) 午後1時～8月7日(月) 午後1時</p> <p><b>■買受代金納付期限</b> 8月14日(月) 午後2時</p>												

7月1日

# 与謝野みらい大学

が開校しました

## 人と人が出会い あなたやまちの可能性を広げる

与謝野みらい大学は、与謝野町をキャンパスに「新しいモノやコトの発見」「出会いと交流」を通じて、「自分・地域・まち」の未来を描き、主体的に行動する人財の育成を目的とした学び舎です。



### ■ 与謝野みらい大学の学部・コース

与謝野みらい大学では、昨年度まで各担当課ごとに実施していた「リベラルアーツ講座（社会教育課）」、「空き家の利活用講座（企画財政課〔H28年度〕）」、「人材育成・インキュベーション事業（商工観光課〔H28年度〕）」等の講座を、与謝野みらい大学として包括し3つの学部・コースとすることで、より多くの方々に様々な講座を受講していただき、さらに受講者同士が繋がり新たな可能性を発見することが出来るように企画しています。

#### ■ リベラルアーツコース

老若男女問わず、誰もが気軽に参加し、幅広く質の高い教養（健康、アート、郷土史、食など）の形成に繋がる講座を8回実施します。

#### ■ 地域づくり学部

地域課題の解決、地域資源の活用等を題材に、モデル地域への外部視察を通して、地域づくり設計や実践力を身に付ける「地域デザイン実践力養成コース」と、空き家の活用・改修等に関する学習・実践を通し、人のネットワーク構築と意識醸成をおこなう「空き家活用まちづくりコース」を各3回展開します。

#### ■ 与謝野ブランド戦略 ビジネス学部

小商い創出・人材養成コースでは「小商い」をテーマとし、新規事業の起ち上げ希望者へ起業に関する実践的な学びを提供し、商いを営む原動力を培い人と人が繋がることのできる場を6回設けます。

※開講予定のそれぞれ講座は、講義と交流会を合わせ1回完結型を想定しています

### ■ 受講方法

受講は、いつでも・どの講座からでも受講していただけます。会場や講座回数、定員は、各学部の講座により異なりますが、月に1回のペースで開講し受講費用は基本無料としています。

※講座により実費相当額の負担有

それぞれの講座をホームページ、チラシ等で順次発表し受講生を募集していきます。  
積極的な受講申し込みをお待ちしています！

問い合わせ先 企画財政課 TEL 43-9015

